

# 市民の暮らしを守る確かな力

## 日本共産党・定岡敏行市議の4年間



はちまん川の大改修工事〔04年〕  
「10年来の要求が実った」と  
近所の住民は喜んでます

実現した市民の願い  
は数々

議会にですとすぐ、介護保険料の減免や乳幼児医療費無料化の拡大を要求し、これが実現。学校トイレの一部洋式化の提案は話題をよび、老朽校舎の改修とともに年次的に整備することになりました。

喜ばれています  
マンモグラフィ

「乳がん検診にマンモグラフィ(X線撮影装置)を」という提案は05年から実現し、多くの女性に喜ばれています。

毎年のように大水に溢れてきたはちまん川の大改修も実現し、溝の清掃や交通安全施設も各地で整備できました。

「すぐ動いてくれる」(馬場崎町の主婦)頼もしい議員です。

暮らし切り捨てには  
とことん反対

一方で、人間ドックの自己負担引き上げや固定資産税増税、温水プールの高齢者や障害者減免の縮小など市民サービス切り捨てや負担おしつけにはとことん反対し、「市民のくらし優先でがんばる唯一の議席、なくてはならない議員」との評判です。

下水道  
公共問題

## 建設的提言で市政を動かす 財政再建に大きな貢献



ドアの壊れたままだった  
中学校の女子トイレ  
すぐ直りました  
〔04年〕

合併問題では「やっていけるもんなら、ころあいの町が良い」市民の願いにこたえて単独自立の先頭に。

そして自立のための財政再建へ大型事業を徹底調査し、02年12月議会では、あまりに過大な公共下水道計画の見直しを提案。ゴミ問題でも「基本は減量化」、「広域焼却は財政悪化をまねく」と抜本改革の方向を提言し続けました。

「50億円の節約  
になる」と報告書

これにこたえて市当局は、鳥取大学と連携し公共下水道の全体計画を見直し、「施設規模を3分の2程度に圧縮できる。約50億円の節約」ができることになりました。

さらに境港市は、西部広域が進めてきた新焼却場建設計画の「凍結・再検討」を関係市町村に提案し、生ゴミの分別着手など減量化への本格的なとりくみを強めています。

# お 約 束

市民の暮らし第一の市政へ  
がんばります

国保税の引き下げ、介護保険料や利用料減免の拡充、高齢者や障害者福祉の充実で暮らし安心の街をつくります

乳幼児医療費無料化枠や30人学級の拡充、中学校給食の実現で子育てを支援します

真の行財政改革と地域経済の振興で

自立の街＝境港を切り開く

行政サービスの低下につながる安易な民間委託には反対します

暮らしに直結した公共事業の拡充、観光振興と中海の再生で、農漁業と地域経済の振興をはかります

憲法九条をまもり

庶民増税許さぬ方

……とだましがんばります

定岡さんの活躍に  
期待しています

- |        |       |       |       |       |       |      |       |       |     |       |      |     |       |       |       |       |       |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-----|-------|------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 渡辺     | 安田    | 安田    | 本池    | 松尾    | 藤原    | 浜田   | 仁宮    | 渋谷    | 小村  | 木下    | 北原   | 門脇  | 大山    | 大上    | 井上    | 安達    | 明石    |
| 晴美     | 啓     | 一夫    | 孟     | 好行    | 摂子    | 章作   | 由美    | 健治    | 真利子 | 治雄    | 和夫   | 英隆  | 佑     | 昭     | 正一    | 真吾    | 孝男    |
| (アイウ順) | (森岡町) | (三軒屋) | (新屋町) | (水道町) | (清水町) | (湊町) | (幸神町) | (上道町) | (渡) | (森岡町) | (湊町) | (芝) | (上道町) | (米川町) | (福定町) | (外江町) | (明治町) |

ごあいさつ



市議会に送っていただき、早いもので4年たちました。この間、単独自立の道を決めたことは、市民にとっても大きな意義をもつものです。市は「厳しい行革が必要」と、市民負担を求めています。私は「大きな事業の見直しこそ大切」と、公共下水道やごみ行政などの改革を提言し、これに市が応え、また乳がん検診へのマンモグラフィの導入、学校舎の改修に役立ったことなどうれしいことでした。小選挙区制マジックで「圧勝」した小泉政治で、憲法九条をなくし日本をふたたび戦争する国にする動き、消費税増税や社会保障切り捨てと地方財政攻撃の動きがいよいよ強まりそうです。「政治の主人公は国民。市民」・・・この立場でがんばれる日本共産党の議席がますます重要です。いよいよ大仕事をしなければならぬと痛感しています。

境港市議会議員

日本共産党西部地区委員

さだおか としゆき

# 定岡敏行

米子東高卒

境港民主商工会事務局長を経て境港市議(1期)

境港市渡町生まれ、62歳

境港市森岡町一〇七六二

ww.sadaoka.net

日本共産党

明るい境港

日本共産党境港市委員会は、定岡敏行市議の活動についての見解を発表しました  
日本共産党境港市委員会 湊町55 電話 44-0039 2005年10月号外

